

・2015/4/23 [Journal of Cachexia, Sarcopenia, and Muscle](#) に原著論文が accept されました。色々あって 3 年以上投稿が遅れてたので心配してましたが、無事に通って良かったです。サルコペニアにオートファジー不全が関与しているということを証明した論文です。タイトルは p62/SQSTM1 but not LC3 is accumulated in sarcopenic muscle of mice です。

・2015/4/15 [InTech](#) での編集長業務が終了しました。

[InTech](#) から出版予定の本[Muscle Cell and Tissue 筋細胞と組織]。最後の Chapter (18 項目)を審査し終わりました。またもや平滑筋細胞とマクロファージの話。英語本での編集長業務。これぐらい大変なんだなあ。。。次回以降は気軽に引き受けるの考えなくては。

・2015/4/10 [InTech](#) の執筆原稿が完了しました。

[InTech](#) から出版予定の本[Muscle Cell and Tissue 筋細胞と組織]。自分の原稿を完成しようやくアップロードしました。色々な雑務があり度重なる提出遅延がありましたが、何とか完成させることができほっとしました。

・2015/3/25 [CRC 出版社](#)からサルコペニア関連本の執筆を依頼されました。

フランスの著名人からメールが届き、Taylor & Francis 傘下にあるニューヨークの [CRC 出版社](#) から、サルコペニア関連の本を 2016 年に出す予定とのこと。基礎研究から臨床応用までを幅広く網羅する内容のようです。頑張って執筆します。

・2015/3/19 [ニューヨーク Nova 科学出版社](#)からの本

昨年 9 月くらいに書き終えた悪液質の筋萎縮メカニズムに関する原稿[Advances in Cellular Understanding of Muscle Wasting in Cachexia] が入った本 [Horizons in Cancer Research Vol. 58](#) が正式出版になりました。

・2015/2/13 [糖尿病学会](#)でのシンポジスト第 58 回日本糖尿病学会年次学会

<http://www2.convention.co.jp/jds58/program.html#anchor03> 2 日目の 5/22 (金)に、シンポジウム 13 [運動を科学する -健康寿命を延ばす運動療法-]で 30 分のシンポジウム (講演)を担当します。

・2015/1/29 分担執筆した [Springer](#) の本が正式出版されました。

僕が第 7 章を担当した [Springer](#) の本 [Nutrition, Exercise and Epigenetics: Ageing Interventions](#) が正式出版されました。15 ヶ月前に打診された時は案件を半分疑ってましたが、つかまされなくて良かったです。

・2015/1/16 [Pflügers Archiv](#) のレビュー論文が正式掲載されました。

昨年 4 月 22 日にアクセプトされたドイツ Pflügers Archiv のサルコペニア関連レビュー <http://link.springer.com/article/10.1007%2Fs00424-014-1527-x> がようやく正式掲載されました。213-229P の合計 17 ページ。全体的にかなり頑張って書いた大作です

・ 2015/1/9 「サルコペニアの基礎と臨床」の特集号が正式出版されました。

横浜市立大学の若林先生とご一緒した [サルコペニア（加齢性筋減弱症）の特集号](#) です。大阪の最新医学社の 2015 年 1 月に出版されました。内容的に良さそうな感じです。